

グランプリ

株式会社 魚の屋  
(島根県大田市)

【有識者懇談会委員の主なコメント】

- ・希少性とストーリーから付加価値の高いブランドに成長させ、持続的な収益が得られている。
- ・日本海にはまだ天然ワカメがあるが、その希少性をビジネス化した行動力が素晴らしい。
- ・地域資産をブランド化。障がい者、高齢者との協力を評価。

準グランプリ  
(コミュニティ部門)

北海道立 遠別農業高等学校  
(北海道遠別町)

【有識者懇談会委員の主なコメント】

- ・地域農業者、JA、役場と高校が一体となり、地域課題収集、学校での実践、地域への還元を目指した教育を実施している点を評価。
- ・産学官の連携。高校生の活躍。
- ・農業に携わる若者や次世代の活躍こそが大切。

準グランプリ  
(コミュニティ部門)

上山市温泉クアオルト協議会  
(山形県上山市)

【有識者懇談会委員の主なコメント】

- ・ヨーロッパ型の温泉旅行の取組の好モデル。
- ・「健康寿命」というテーマは、今後の地域振興のキーワード。
- ・近年の健康志向の高まりは今後もとどまることはなく、より大きな活躍が期待できる。

準グランプリ  
(ビジネス部門)

株式会社 山上木工  
(北海道津別町)

【有識者懇談会委員の主なコメント】

- ・素晴らしい技術があれば国内のみならず海外市場へも進出できるという実例。
- ・東京オリンピック・パラリンピックのメダルケースは話題性が高く、この受注を契機に世界を視野に入れたビジネスを検討している点を評価。
- ・伝承技術を現代的なデザインに生かす。地域ブランド創生。

準グランプリ  
(ビジネス部門)

杉本製茶 株式会社  
(静岡県島田市)

【有識者懇談会委員の主なコメント】

- ・有機抹茶は今後の可能性も大きい。
- ・国内での煎茶需要低迷の課題に対し、いち早く海外向け輸出に取り組み堅調に増加させ、また他の地域への輸出にも積極的に取り組んでいる点を評価。
- ・需要の増加に合わせた製造と輸出の確保により、農家が安定した生産を行えていることが良い。

個人賞

上乘 秀雄  
(石川県能登町)

【有識者懇談会委員の主なコメント】

- ・地元のテレビ番組でドキュメンタリーも放送された。素晴らしい活動をしている。
- ・多様な実績を評価。
- ・若い世代へ広く自然の大切さを伝えることこそが、未来へ繋げることができる大切な活動と感じる。